

平成30年死亡災害一覧表 (平成31年4月9日確定)

一連番号	番整理番号 署名	災害発生		業種		職種	事故の型	起因物		災害発生概要
		月	時間	大分類	小分類		分類項目	大分類	小分類	
1	西宮	1月	11時台	建設業	上下水道工事業	土工	墜落・転落	仮設物・建築物・構築物等	開口部	下水道敷設工事の発進用立抗の深さ約5.8メートルの 人孔の開口部周辺において、撤去された「立抗の土留支保 工の部材」の整理や、当該開口部に養生として置かれて いたコンクリートパネル等を人孔の上部部材を設置するた めに撤去していたところ、人孔内に墜落した。
2	神戸西	2月	19時台	保健衛生業	浴場業	事務員	有害物との接触	環境等	異常環境等	隣接する寺で飼われている猫が、館内部に復元展示されて いる風呂跡の遺構の底部(床から1.8メートル下)で倒れて いるのを発見したため、労働者が猫を救出するために遺構 の内部に入ったところ、その場で倒れた。 当該遺構の底部の酸素濃度は、通常より低い数値であっ た。
3	加古川	3月	5時台	製造業	製鉄・製鋼・圧延業	製鉄工、製鋼工	墜落・転落	その他の装置等	ボイラー	労働者は、他の2名とともに脱りん炉に併設されている 排ガスボイラーのダクト内に堆積した粉じんを除去する準 備作業を行っていたが、マンホールからダクト内に入った 後に行方不明となり、ダクトに接続されたガスクーラーの 底部で発見された。 ダクト内に入った直後にダクト内を滑り落ち、約4.5メ ートル墜落したものと推定される。
4	西脇	4月	0時台	交通運輸業	一般貨物自動車運送業	貨物自動車運転者	交通事故(道路)	物上げ装置・運搬機械	トラック	長野県内の国道を走行中にカーブを曲がりきれずにト ラックが横転して道路脇の鉄柱に激突した。
5	西宮	5月	16時台	交通運輸業	一般貨物自動車運送業	貨物自動車運転者	墜落・転落	物上げ装置・運搬機械	トラック	トラックを岸壁から約1.5メートル離れた場所に停車させ て凍凍機能の不具合を点検中に姿が見えなくなった。 付近を通行中の他社の労働者からの通報により捜索した ところ、海中で労働者が発見された。
6	神戸西	5月	14時台	交通運輸業	一般貨物自動車運送業	貨物自動車運転者	交通事故(道路)	物上げ装置・運搬機械	トラック	10トントラックで空車で高速道路を走行中、トンネル 内で停車していた故障車の後方に追突した。
7	姫路	1月	10時台	清掃・と畜業	産業廃棄物処理業	作業員・技能者	激突され	動力機械	整地・運搬・積込用機械	産業廃棄物処理の基地において、ストックヤード内で搬 入車誘導のために移動していた労働者に気付かず後進し てきたトラクターショベルの右後輪に巻き込まれた。
8	神戸西	5月	15時台	商業	その他の小売業	一般事務員	墜落・転落	仮設物・建築物・構築物等	階段、棧橋	建物の3階と4階の間の屋内階段を通行中に転落し、踊 り場に頭部を打ち付けた。
9	神戸西	6月	11時台	教育・研究業	その他の教育研究業	作業員・技能者	墜落・転落	その他の装置等	はしご等	体育館南壁面の一部を覆っていた枯れた藁を剥がすため に、壁に全長4.15メートルのはしごを立て掛けて藁を 切る作業中にはしごから約2メートル下の地上に墜落し た。
10	神戸東	5月	10時台	交通運輸業	一般貨物自動車運送業	貨物自動車運転者	交通事故(道路)	物上げ装置・運搬機械	トラック	トラックで走行中、雨でスリップして側壁に衝突した単 独事故。
11	神戸東	6月	13時台	建設業	木造家屋建築工事業	作業員・技能者	飛来、落下	物質・材料	金属材料	木造家屋の建築物の解体作業で防音・防塵用仮設の仮囲 いの解体中、建地単管が地上の労働者の頭部に当たった。
12	加古川	6月	15時台	建設業	木造家屋建築工事業	大工	高温・低温物との接触	環境等	高温・低温環境	木造の新築工事で床板貼付作業中に気分が悪くなり病院 に搬送したが治療中に死亡した。(熱中症)
13	西宮	6月	16時台	製造業	水産食料品製造業	食料品製造業	墜落・転落	その他の装置等	その他の装置、設備	蒸し物を冷却する装置の上で清掃作業中に足を滑らせ て1.7メートル下の通路に墜落して頭部を強打した。
14	伊丹	7月	9時台	建設業	土地整理土木工事業	現場管理	墜落・転落	環境等	水	大雨のため、造成工事業所の点検を6人で行っていたと ころ、堅坑の調整池で浮遊していた沈砂池のフィルターを 発見し、除去していた1人が雨水の勢いで堅坑に落ちかけ 、救助しようとした別の労働者2人も水の勢いで高さ4メ ートルの堅坑の中に落下して配水管内に流された。 労働者2人は数百メートル先の調整池で救出されたが、労働 者がさらに600メートル下流まで流された。

平成30年死亡災害一覧表 (平成31年4月9日確定)

一連 番号	番 整理 番号	災害発生		業 種		職 種	事故の型	起因物		災害発生概要	
		署 名	月	時間	大分類		小分類	分類項目	大分類		小分類
15		伊丹	4月	19時台	接客娯楽業 一般飲食店	調理人	交通事故 (道路)	物上げ装 置・運搬機 械	トラック	他店舗に食材を取りに行く途中の伊丹市内の国道171号線を労働者がバイクで北東方向に走行中、反対車線から右折してきたトラックの側面に労働者が衝突し、バイクから投げ出され後続車に撥ねられた。	
16		神戸西	7月	7時台	その他の 事業	警備業 警備員	高温・低温物 との接触	環境等	高温・低温 環境	橋梁建設工事において、警備業務に従事していた労働者が作業現場内のトイレカーの横で俯せに倒れているところを発見し、救急車で搬送したが、熱中症により死亡した。(熱中症)	
17		加古川	7月	9時台	製造業 セメント同製品 製造業	作業 者・技 能者	はさまれ・ 巻き込まれ	物上げ装 置・運搬機 械	コンベア	コンクリートブロック生成機の原料を貯蔵・区分けるサイロの上部に設置されているシャトルコンベヤーに不具合が発生したため、レール脇の手すりから、身を乗り出して作業していたところ、シャトルコンベヤーが動き出したためシャトルコンベヤーの車輪と手すりの間にはさまれ、入院加療先で死亡した。	
18		加古川	7月	16時台	製造業 機械(精密機 械を除く)器 具製造業	作業 者・技 能者	崩壊・倒壊	物上げ装 置・運搬機 械	移動式ク レーン	親事業場が移動式クレーンの試運転を行っている箇所に隣接する場所で屋外通路をベンキで塗り分ける作業中に荷重試験を行っていた移動式クレーンのジブが旋回中に折損して倒れ、労働者と下請事業場の事業者が倒れてきたジブの下敷きとなる等して死亡した。また、周辺で作業していた別の作業員も飛来してきた部品に当たる等して被災した。	
19		加古川	7月	9時台	建設業 その他の建 設業-その他	作業 者・技 能者	高温・低温物 との接触	環境等	高温・低温 環境	午前8時30分から地盤調査を行っていたが体調が優れないため作業を中断して帰宅したが帰宅途中に歩行者の通報で救急搬送されるも入院加療先で約1週間後に死亡した。(熱中症)	
20		姫路	8月	9時台	製造業 その他の木 材・木製品製 造業	作業 者・技 能者	はさまれ・ 巻き込まれ	動力機械	その他の 木材加工 用機械	工場内でプレカット自動加工機を用いて、長さ300センチメートル×縦10.5センチメートルの木材を送込み、2本の加工製品を製造中、その木材を送り込む端部とフレームの間に上半身をはさまれ、右鎖骨と肋骨を骨折し、胸部圧迫により窒息した。	
21		加古川	8月	13時台	建設業 鉄骨・鉄筋コ ンクリート造家屋 建築工事業	建築大 工	墜落・転落	仮設物・建 築物・構築 物等	屋根、は り、も や、け た、合掌	台風により飛ばされた工場建屋の屋根張替え工事中の労働者が屋根上を通行していたところ、屋根に置かれた木毛板を踏み抜き、約13メートル下の工場床面に墜落した。	
22		西宮	8月	15時台	清掃・と畜 業	産業廃棄物 処理業	作業 者・技 能者	墜落・転落	仮設物・建 築物・構築 物等	開口部	クリーンセンター工場棟にある投入ステージ(ゴミ収集車が持ち込んだごみをごみピット内に投入する場所)で、投入扉の前に落ちていたトレーを手で拾ってピット内に落とし入れようとしたところ、深さ約17メートル下のごみピット内に墜落し、約1週間後に搬送先病院で死亡した。
23		姫路	9月	11時台	農林業 その他の林 業	その 他の 作業 者	墜落・転落	環境等	地山、岩石	標高600メートル付近の山中で山林の地籍調査を5人体制で実施し、境界点の杭打ち作業が終わり、次の境界点へのルートを班長が選定中、労働者が別方向に移動した際におよそ約30メートル転落した。	
24		加古川	9月	21時台	交通運輸 業	一般貨物自 動車運送業	貨物自 動車運 転者	はさまれ・ 巻き込まれ	物上げ装 置・運搬機 械	トラック	労働者は、1人で中型トラックの荷の整理を行っていた。当該トラックの荷台は、スイッチ操作で荷台左右の壁(以下、ウイング)が上下に開閉するもので、労働者は、当該ウイングをわずかに開き、ウイングと荷台あおりの隙間に上半身を入れて作業をしていたが、何らかの拍子にウイングが下がり、ウイングとあおりに胸腹部を挟まれて窒息した。
25		尼崎	9月	13時台	交通運輸 業	一般貨物自 動車運送業	貨物自 動車運 転者	交通事故	物上げ装 置・運搬機 械	トラック	貨物自動車(トラッククレーン)で片側2車線の高速道路を走行中、前方を走行していた貨物自動車に追突した能地に横転して同乗者の労働者が負傷し、運転していた労働者が死亡した。
26		神戸西	9月	11時台	建設業 木造家屋建 築工事業	塗装工	墜落・転落	仮設物・建 築物・構築 物等	足場	空き家修理工事において、2階建て家屋の南側壁面窓の手すり(1階部分)のさび落とし後に墜落した。墜落時には現場に誰もおらず、墜落状況は不明。	
27		但馬	9月	20時台	建設業 トンネル建 設工事業	トン ネル 作業 員	はさまれ・ 巻き込まれ	物上げ装 置・運搬機 械	トラック	トンネル掘削の発破終了後、坑口から切羽方向に進んできた2トトラックに轢かれた。 なお、2トトラックの運転者は、防音扉外に退避していたが、発破終了後ずり出し用ダンプトラックに乗るため、2トトラックをバックで運転していた。	

平成30年死亡災害一覧表 (平成31年4月9日確定)

一連 番号	番 整理 番号	災害発生		業 種		職 種	事故の型	起因物		災害発生概要	
		署 名	月	時間	大分類			小分類	分類項目		大分類
28		姫路	10月	2時台	その他の 事業	警備業	警備員	交通事故	物上げ装 置・運搬機 械	トラック	深夜の国道を走行していた大型トラックが道路工事のために規制した停止線で止まらずに標識車の後部に追突したため、標識車の運転席に乗車していた警備員が追突による衝撃で心停止し、搬送先の病院で死亡が確認された。 また、助手席に乗車していた労働者も負傷した。
29		姫路	9月	7時台	建設業	その他の建 設業-その他	解体工	交通事故	物上げ装 置・運搬機 械	乗用車、バ ス、バイク	工場の建設工事作業所に向けて労働者3名が乗車したトラックで片側3車線の左端路肩側車線を走行中、左前方のパーキングエリアからの合流車を避けようとしてブレーキをかけたところ、トラックがスリップして隣の車線を走行していた車に接触し、さらに中央分離帯に接触した後に後続のトラックに追突され、助手席に乗車していた労働者が死亡した。
30		加古川	10月	16時台	建設業	道路建設工 事業	舗装工	交通事故	物上げ装 置・運搬機 械	乗用車、バ ス、バイク	歩道の舗装修理工事が終了したため、片側1車線の道路の路側帯に駐車した3トンダンプトラックの後部で工事に使用した機材等の積み込み作業中、後方から走行してきた乗用車が激突したため、ダンプトラックと乗用車の間に挟まれた。
31		神戸東	10月	9時台	その他の 事業	その他	技術者	感電	その他の 装置等	電力設備	受電変電施設内でガントリークレーンの撤去工事に伴う電気ケーブルの切断作業後の後処理で変電盤の中の電気ケーブルを取り出す作業中、6,600ボルトの母線に労働者の頭部が接触して感電した。
32		姫路	10月	3時台	商業	新聞販売業	配達員	交通事故	物上げ装 置・運搬機 械	乗用車、バ ス、バイク	新聞配達で原動機付自転車で行道中を走行中に転倒し、原動機付自転車とともに深さ80センチメートルの用水路に転落した。
33		神戸西	11月	12時台	交通運輸 業	一般貨物自 動車運送業	貨物自 動車運 転者	交通事故	物上げ装 置・運搬機 械	トラック	トラックで自動車専用道路を走行中、乗用車に後方から追突され、横転したトラックの運転者が死亡した。
34		姫路	12月	15時台	建設業	木造家屋建 築工事業	大工	墜落・転落	仮設物・建 築物・構築 物等	足場	木造2階建て家屋の屋根材メーカーからの注文で屋根材補修のための昇降用くさび緊結式単管足場を一人で組み立て中、足場の高さ3.6メートルの2層目付近からコンクリートの地上に墜落した。
35		西宮	11月	14時台	製造業	酒類製造業	営業・ 販売開 連事務 員	交通事故	物上げ装 置・運搬機 械	乗用車、バ ス、バイク	高速道路を営業車で走行中、走行車線の左側縁石に接触した反動で、対向車線と区切るデリネーター付近で制御不能となり対向車線を走ってきたダンプトラックと衝突した。
36		尼崎	12月	18時台	建設業	鉄骨・鉄筋 コンクリ ート造家 屋建築 工事業	板金工	墜落・転落	動力機械	高所作業 車	台風で破損した倉庫屋根の端部に取り付けられた部材の交換作業作業終了後、同僚とともに屋根上から倉庫西側に設置した高所作業車のバスケット部に乗り移り、労働者が運転し地上に移動しようとしたところ、高所作業車が動かなくなり、労働者が状況確認するため、バスケット部から屋根上に移動しようとしたところ、突然、高所作業車が動き出し、労働者が2.4メートル下の地面に墜落した。